

学校評価（前期）の結果について

I 学校評価の目的

- ① 当校の学校運営及び教育活動について、職員の自己評価をはじめ、保護者や学校評議員による学校関係者評価を取り入れながら、学校の運営活動、教育活動の成果と課題を明らかにし、学校として組織的・継続的な改善を図る。
- ② 学校評価の結果を公表することにより適切に説明責任を果たすとともに、保護者、各関係者等から理解と参画を得て、学校・家庭・地域の連携協力による学校運営を進める。

II 学校評価の結果

1 学部目標

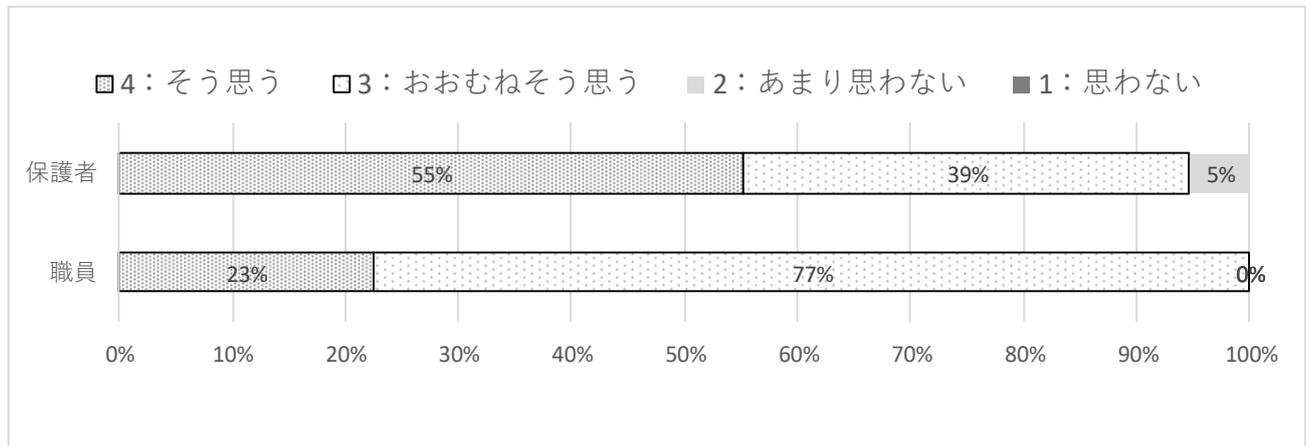
所属する学部のそれぞれの学部目標について、前期の教育活動をとおして、子ども達の力が育っていると思いますか。

【各学部目標】

小学部：学習や身近な生活の基礎を築くとともに、ものや人と関わる力を身に付ける。

中学部：多様な経験を通して、社会生活や職業生活の基礎的な知識・技能・態度を身に付ける。

高等部：職業生活に必要な力を高め、社会を担う実践的な態度を身に付ける。



<保護者の意見>

- 入学してから、少しずつだが、人との関わり方ができるようになっていると感じる。(小)
- 元気に色々な活動をしたり、あいさつをしっかりと返したり、ふとした時に成長を感じる。(小)
- 普段、できない事を学校で教えて下さるおかげで社会とのつながりをもっていると思う。(小)
- 宿泊学習では、お世話になる人たちへのあいさつ、配膳、部屋での過ごし方など、社会生活の実践だった。先生方の指導を見て、参考になった。(中)

<職員の意見>

- 学校での授業は基より、現場実習後の生徒の成長した姿で戻って来たときに感じた。(高)
- △多様な経験→なかなか難しいと思う。できることをできる範囲で行ってきている。(中)

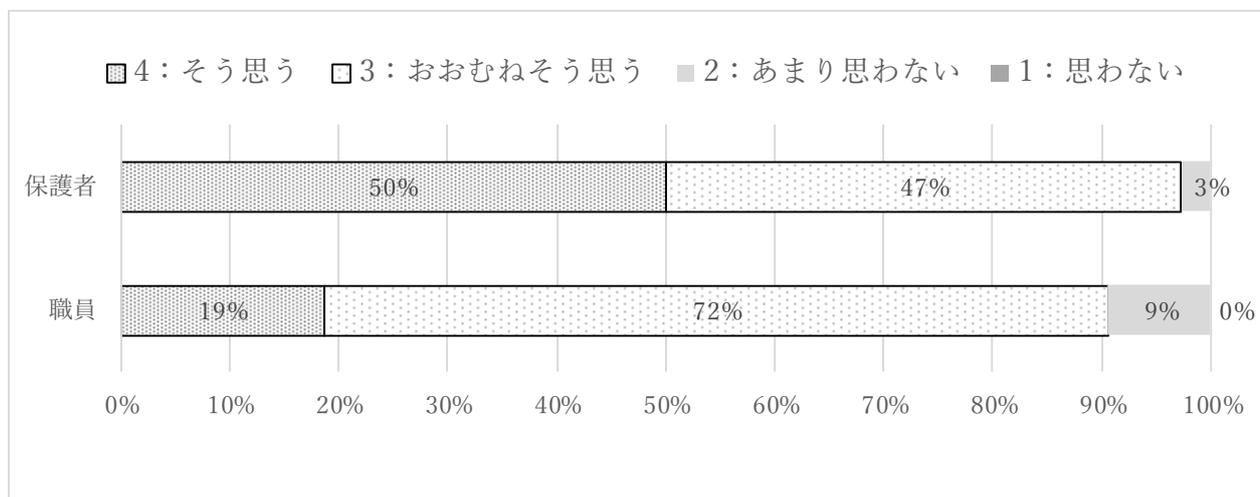
学部目標ということで広義であるので、評価がなかなか難しいところではあるが、保護者、職員ともに高評価である。これまで、各学部で目標の達成を目指して、授業や学校生活の中で指導を行ってきた。後期は、学校で学習したことが家庭や社会でも実践できることをねらいにした活動が展開される予定である。それを再確認し、後期の学習活動に取り組んでいく。

2 学習指導 ※保護者と職員で設問が異なります。

(1)

保：学習をとおして個別の指導計画の目標が達成されたり、できる力が育ったりしていると感じますか。

職：児童生徒はそれぞれの学習のねらいがおおむね達成でき、できる力が育ってきていると思いますか。



<保護者の意見>

○数字やひらがなを読んだり、書いたりする力が以前よりも付いたように感じる。

○少しずつ宿題のプリントがかわっていると「勉強が少しずつすすんでいる。1つ1つ達成されている」と感じる。

○目に見える成果とは言えないが、多くの先生と関わることができ、幅広い学習ができたと思う。

○担任の先生のおかげで、排泄の自立が近くなってきた。本当に感謝している。

<職員の意見>

○どの学部の授業も「ねらい」が明確だったように感じる。「つけたい力」のイメージが共通理解できていた。

○検定を行うことで、自分が今できているところ、できていないところを知り、効率的に練習（学習）を重ねることができた。

○検定については、手順にもとづいて行おうとする姿勢がみられた。その他の場面でも、その生徒に応じた目標をもち、高めていこうとするこちらの姿勢にこたえる姿がみられた。

○技能検定では成果がみられた。

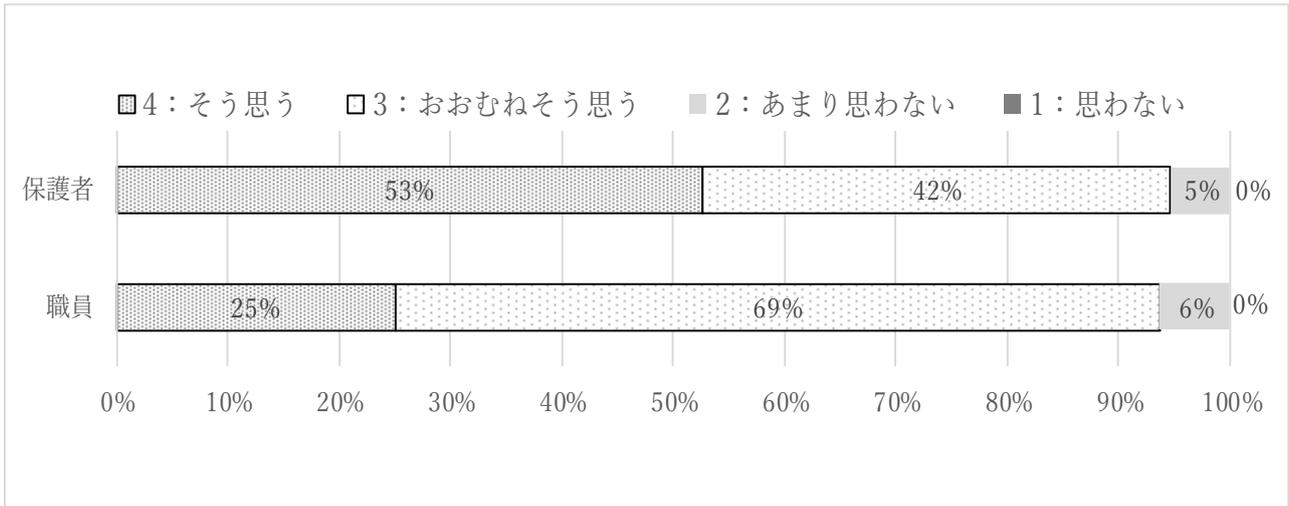
△客観的な評価での判断が弱いと思う。

△清掃技能検定など教えたことは、その状況下では、よくできるが、般化をするレベルにはない。

保護者、職員ともに高い評価である。各授業でねらいを明確にし、その評価を工夫して取り組んできた成果と言える。しかし、まだ客観的な評価という部分に弱さがあると思われる。学部目標の達成における評価でもあったように、学校で学んだことが家庭や社会で実践できるかどうかという視点をもって後期の学習活動に取り組んでいくことが大切である。

(2)

保：学校生活をとおして、人を思いやる気持ちや決まりを守ろうとする態度が育っていると感じますか。
職：授業や活動をとおして、友達と関わったり、決まりを守ったり、人を思いやったりする豊かな心が育ってきていると感じますか。



<保護者の意見>

- 人が困っている時や泣いている子がいると、近寄って「大丈夫ですか？」と言えるようになった。
- 目に見える成果ではないが、多くの人と関わることで考えるところがあったと思う。
- 友達に優しく、思いやりのある子に育っていると思う。

<職員の意見>

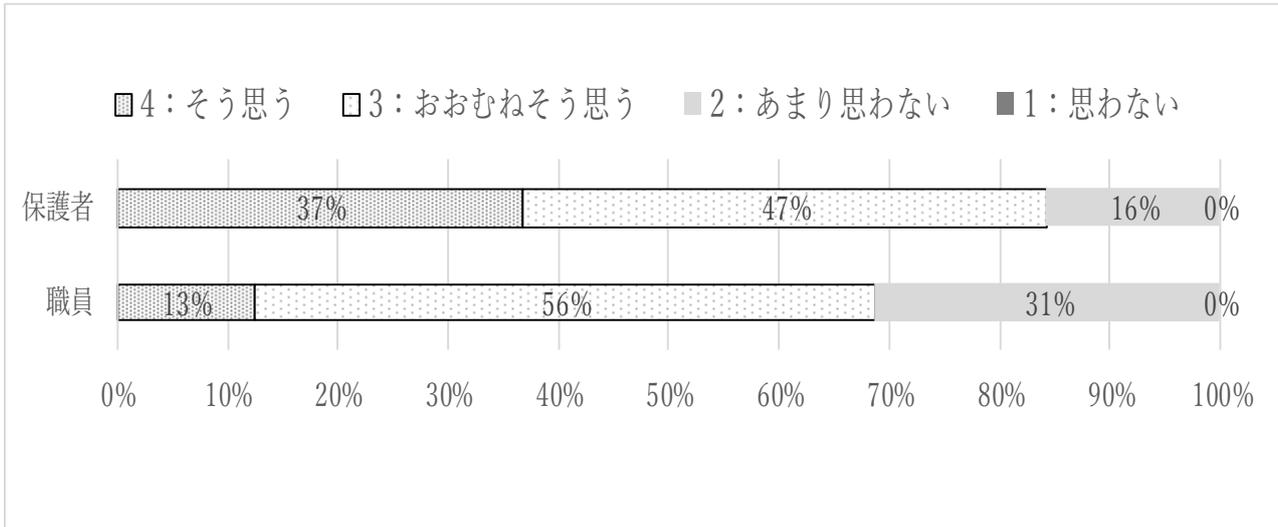
- 教師との信頼関係を結ぶことで、人との関わりに興味をもてるようになってきていると思う。
- 学級内で、生徒同士で話をするが増えた。また、リーダーとして規範意識が芽生えた。小学部に対して優しく関わる事ができた。
- 宿泊学習にむけた活動の中で、他を意識した言葉や、行動が見られるようになった。
- わからない所を教えあう姿がみられた。
- ふれあい集会では、回を重ねる度に、関わる力が育ってきていると感じる。
- 関わりの幅や深さが増した。また、以前は苦手意識のあった生徒のよさに気付くことができた生徒もいた。
- △育っているとは感じるが、もっと自由な空間の中で、自主的な動きを引き出したいと感じた。集団で動くことがとても多い。小学部はもっと個と個、児童と教師の関わりが豊かに生まれる活動を組めるとよいと思う。学部全体で動くことが多いが、学級の時間を豊かにしていけたらと思いました。
- △その場その場での指導がなかなかできなかった。

保護者、職員ともに高い評価である。特に意見からは人を思いやる気持ちが育っていることが分かる。日常的に人との関わりを設定したり、児童生徒会によるふれあい集会において他学部との関わりを特に意識したりして、よりよい人間関係の構築がなされていると思われる。後期も、個の学習にとどまらず、集団としての学習にも力を入れていく。

(3)

保：体育や自立活動などとおして健康が保持され、体力や運動技能が向上していると感じますか。

職：体育的な授業や活動とおして、健康的に過ごしたり運動に親しんだりして全体的に体力が向上していると思いますか。



<保護者の意見>

- 授業だけでなく、休み時間にも体を使った遊びやスポーツをさせていただき、とてもありがたい。
- 朝の運動広場のおかげで体力も付き、体重もそんなに増えずにいるので助かっている。
- 先生方のお力添えで、1学期は休むこともなく、丈夫な身体で過ごせた。
- △体育や体を動かす活動がもっとあるといい。(多数意見あり)

<職員の意見>

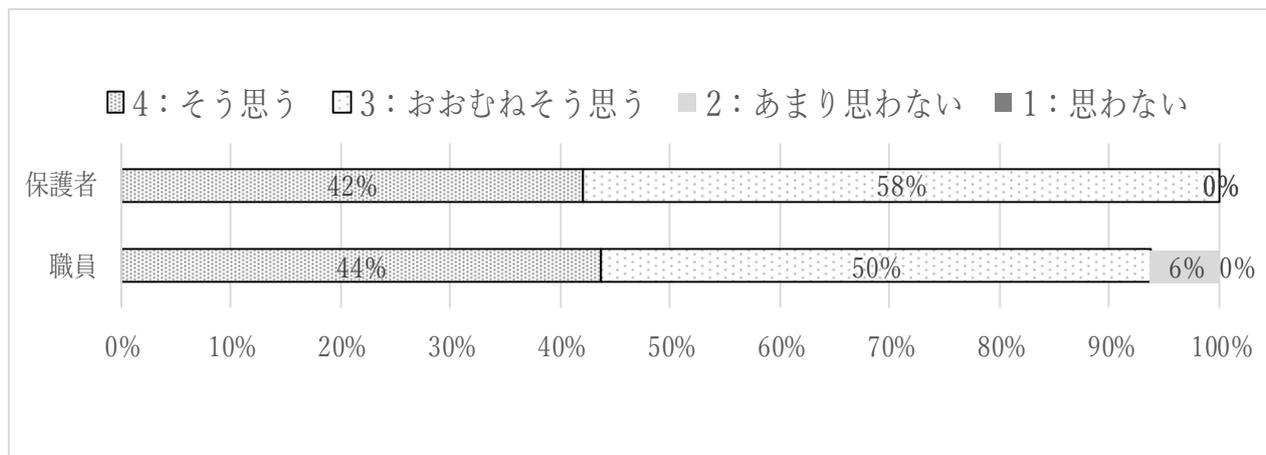
- 毎日の運動広場で体全体にアプローチされていると思う。体育では「投げる」力が特に伸びたと思う。
- 昨年度よりも基礎的な体力はついたと思う。
- さまざまな体育的な活動に、取り組もうとする姿が見られた。
- 週3回の体育で息を弾ませ、発汗するまで取り組んだので、持久力は高まったと思う。
- △9月は学習発表会があり、体育の時間がなくなってしまう。
- △活動の後半で疲れたり、集中力が切れたりする子どもが多くいた。維持はしているようだが、向上にはつながっていないと感じる。

各学部において、昨年度の学習状況を踏まえ、学習内容に系統性をもたせたり、学習の時間を工夫したりして運動機能の向上や体力の増進を図ってきた。体育の時間が少ないという意見もあるが、他の学習の時間を確保するためにはさらなる工夫が必要である。後期は気温も下がり、運動がしづらい時期になるが、効率的なウォーミングアップをしたり、整備されたトレーニング機器を利用したりして取り組んでいきたいと考える。

3 安心・安全な学校 ※保護者と職員で設問が異なります。

保：当校は、安心・安全な学校づくりに努めていると感じますか。

職：安全面に配慮し、計画段階で最悪のことを想定し、事故やけがの未然防止に努めていますか。



<保護者の意見>

- オープンスクールの日に行われた防災講演会がとても良かった。保護者の参加者が思いのほか少なかったのが残念だった。
- 7/18の大雨の際には、訓練していて良かったと思った。
- 日常、行事前の健康チェックや担任の先生からの電話連絡等で、子供の様子がわかるので有難い。
- いつも丁寧だと感じている。
- △大雨の日は道が通行止めになって迎えが大変だったので、早めに、保護者への連絡がほしい。

<職員の意見>

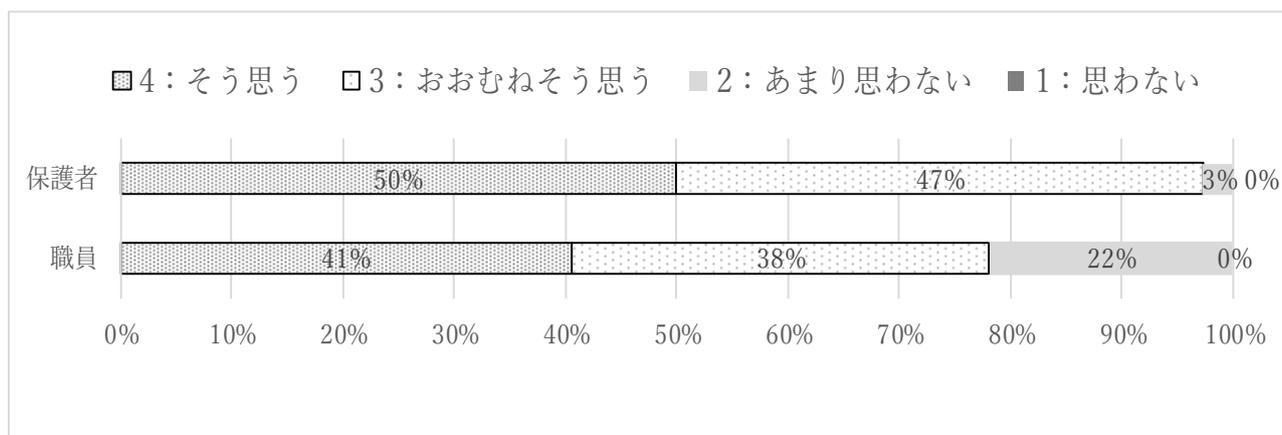
- 保健、安全の研修により共通理解し、非常時に慌てず対応できていると感じる。
- 授業計画立案の段階で、予想される反応をもとに未然防止に努めてきた。
- △ヒヤリハット事例をしっかりと全校に伝え防止に努められるとよい。
- △生徒の実態によって行動が変化することから、教職員間で情報共有していくことが大切である。
- △アレルギーの生徒に対する配慮に欠けたことがあった。

前期は大きな事故がなく、安全に活動ができていたと考える。しかし、ちょっとしたけがなど注意していれば防げたこともあるので引き続き、安全の意識を高くもち、活動に取り組んでいきたい。ヒヤリハット事例については、再発防止のための共通理解を促す重要な機会であるので対応策を含めてしっかりと周知を行っていく。

4 環境整備 ※保護者と職員で設問が異なります。

保：当校は、校舎内外の環境が整備され、潤いのある環境づくりに努めていると感じますか。

職：校舎内外の環境を整備し、花を育てるなど潤いのある環境となるように取り組んでいますか。



<保護者の意見>

○参観日などで伺うたびに校内の展示が変わっていて楽しく拝見させてもらっている。玄関前の花もいつもキレイに整備されている。

△せっかく整備された中庭が草でいっぱいになっていて・・・活用されているのかな？と疑問に思います。

<職員の意見>

○玄関や畑など、花や野菜を育てる姿があり良いと思う。

○学級内に植木鉢を置いて、花を育てた。

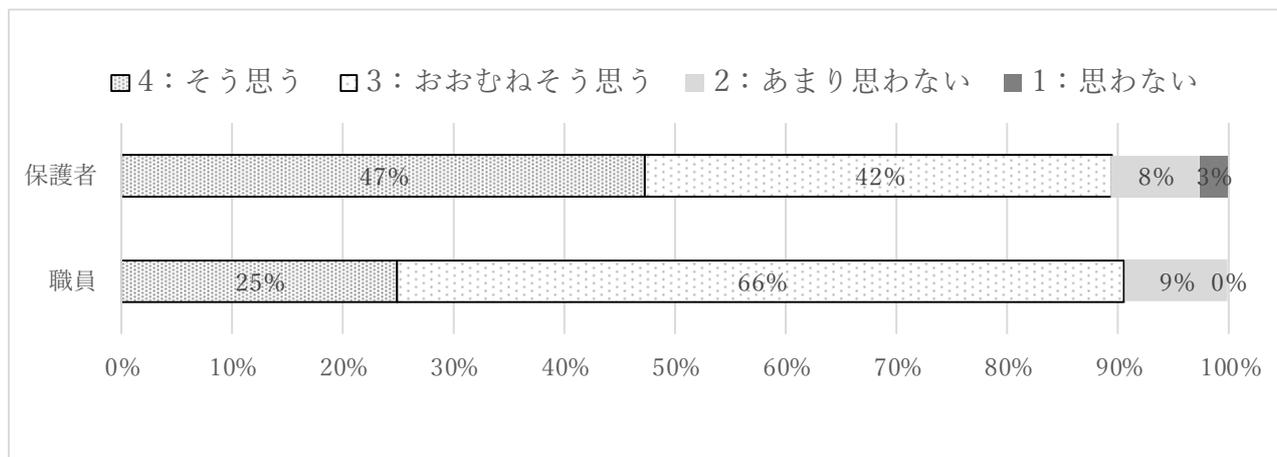
△児童生徒が花を植えたり水をやったりする時間があればよいが、なかなか余裕がない。PTAの奉仕作業などで花を植えるなどのことをやってもよいと思う。

きれいな校舎、整えられた環境は子ども達が学習を進める上での必要条件である。今後も、環境整備に努めていく。玄関の草花は、業務補助員に世話をお願いしている。本来であれば、道徳的な観点で子ども達が世話をすることが良いと思われる。来年度以降、各学部や各学級でそのような時間を増やせるようにしたいと考えている。中庭については、夏休みに除草を行い、グラウンドよりも近い屋外の運動スペースとして活用させていただいた。

5 合理的配慮 ※保護者と職員で設問が異なります。

保：当校は、個々の児童生徒の困難さについて、適切な配慮がなされていると思いますか。

職：個々の児童生徒の困難さを軽減するための合理的配慮を提供していますか。



<保護者の意見>

○子供に合わせた活動や、接し方、関わり方をして下さっているので助かっている。

○毎日の体調にあわせて、学習内容を変えてもらっている。学校での様子も、数値や表情などていねいに報告をもらっている。

△支援が要必要な児童・生徒には、マンツーマンで先生がついてほしい。

<職員の意見>

○各担任が、一人一人に合った合理的配慮を行っていると思う。支援がよい。

○授業の中で、一人一人に応じた配慮を行うように努めている。

△個別の指導計画の自立活動の共通理解が進むと、さらに適切な合理的配慮が行えると思う。

△もっと専門性や実践力を身につけなければいけないと思う。

△合同の学習では、まだ十分でないところがある。誰がどう配慮する（準備・支援）かよく考えて取り組んでことが必要。

△配慮と過度な支援の共有を図り、指導することができなかった。

子供たちが「一人でできた」という経験を多くして、その力が授業以外でも発揮できることを目標に学習活動を行っている。よって、それぞれの発達段階や障害の状況を踏まえて、どのような支援・配慮が必要かを考え、過度な支援は行わないようにしている。各学部でそれぞれの児童生徒について共通理解し、適切な支援を行っていく。支援・配慮について、その都度保護者の方と相談することは難しいので、連絡帳等で情報交換を密に行っていく。

6 その他

<保護者の意見>

- ・運動会ですが、例年通り、日曜にやって頂きたい。土曜にすると必ず兄弟の小学校の運動会に誰かがあたる。
- ・先生方の温かい雰囲気に関はいつも救われています。ありがとうございます。
- ・グラウンドの整備と活用がされていないように思う。数年前から奉仕作業日にグラウンドの草取りが無くなったので、（今年は雨で中止だったが）広い運動場がもったいない状態になっている。

行事について

先日、別紙にて保護者の方から意見をいただきました。ご協力ありがとうございました。その意見をもとに校内で協議をさせていただきました。他の学習活動の日程、練習時間の確保、近隣の小学校等の行事予定や行事の特性を踏まえ、以下のように来年度以降、計画させていただきます。

運動会

5月GW後、10日以上授業日を挟んだ最初の日曜日に設定する。

→来年度は5月20日（日）

（主な理由）体育的な行事であることから、最終練習日から一日休日を挟み、休養を取るため。

学習発表会

2学期始業式を含め、18日以上授業日を挟んだ最初の土曜日に設定する。

→来年度は9月29日（土）

（主な理由）前日までの細かな動きを含めた学習の成果を十分に発揮するため。